

ジャパンレポート構成イメージ（案）

0. 目次十年表

1. 概観：DESD スタートから 2009 年までの取組状況

- －日本のESDにおける特徴（サマリー）（3. ～5. の概要を記載）

2. ESD をめぐる最近の動き

（国際的な動き）

- －ユネスコへの貢献（ユネスコへの提言、ESD 国際フォーラムの開催）
- －その他、国際的な動き（TICAD IV、G8 北海道洞爺湖サミット、G8 環境大臣会合）

（国内の動き）

- －教育振興基本計画の策定と学習指導要領の改訂
- －「21世紀環境立国戦略」の策定

3. 日本における取組体制

- －日本ユネスコ国内委員会（ACCU、日本ユネスコ協会連盟）
- －関係省庁連絡会議（国内実施計画、円卓会議）
- －その他（議連やNPO ネットワーク、UNU や ACCU）

4. 日本における取組事例

（本文には総括的な概要を記載。参考として ESD 国際フォーラムにおける配布資料活用+α）

- －政府の取組（各省の取組を記載）
- －初等中等教育機関における取組
- －高等教育機関における取組
- －ユネスコ関係機関や企業、NPO における取組

5. 日本のESDの経験から得られたこと、世界へのメッセージ

- －ESDの10年前半の成果と課題
- －ESDの10年後半に向けた取組方針
- －世界におけるESDの推進に向けて（得られた成果等から推進のヒントを整理）